地域おこし協力隊 いいたてDIARY

今年は青梅がたくさん手に入ったので、普段ズボラな私ですが、手間ひまを惜しまず、ジャムやシロップを作ってストックしています。冷たいソーダ割りは暑い毎日の味方です。

現在、みなさんお馴染みの旧コメリ飯舘店を新たな空間に生まれ変わらせるプロジェクトを進めていて、まずは誰でも気軽に立ち寄れるカフェを施設内に作りたいなぁと思い、メニューを考案中…。定番のコーヒーやティーに加え、地元食材を使ったランチメニューや、夏限定の梅ジュース・シソジュースなんかもアリかも。何かいいアイデアがあれば教えてください！

今月のライター
飯舘村地域おこし協力隊
松本 奈々 さん

最近、村内で畑を借りて、仲間たちと自然栽培農業も始めました（笑）

佐野志帆さんの

ラオス通信。

vol.12最終回

ラオスの好きなところ

東京オリンピック・パラリンピック2020で村が「復興『ありがとう』ホストタウン」を務めるラオスってどんな国？佐野さんのリポートで素朴な疑問に応えます。きっとラオスが身近になりますよ！

佐野さんは兵庫県の出身。青年海外協力隊として現地で活動した経験をもとに、佐野さんが見て触れて感じたラオスを教えていただきます。

こんにちは！最終回は、私が大好きないろんなラオスをご紹介します。現地の方々のお世話焼きで優しい人柄（ご近所さんがお惣菜をくれたり、買い物にも付き合ってくれたりします）。発酵した香辛料の効いた料理（おすすめはパパイヤサラダです）。温暖な気候（肩こりが解消しましたし、多湿なのでお風呂後の保湿要らずです）。伝統儀式の数々（結婚式やバーシーなどこれまでもいくつかご紹介してきました）。レモングラスを使った天然サウナ。マッサージ屋さん（なんと1時間１５００円！もっと行っておけばよかったです）。日常生活で不可欠なトゥクトゥクの風（運転手さんに値段交渉するのも楽しいです）。ここに書ききれないことも多いですが、これまでのラオス通信を通して現地の魅力が伝わっていると嬉しいです。

そして、ラオスから帰国して思うことは、現地には「人」が生きていること。当たり前のことかもしれませんが、彼らはテレビやＳＮＳの向こうに生きている存在ではありません。生まれた場所が違えば自分の隣人だったかもしれない人たちです。今夏はそんな人たちが東京オリンピック・パラリンピックを機に遥々日本の地に赴いてくれるので、みんなで彼らを応援したいですね！最後に、1年間読んでくださった飯舘村の皆様に感謝いたします。コープチャイライライ！（ありがとうございました！）皆様にとってよい夏になりますように。

一昨年に村内でトレーニングを行ったラオスパラ水泳選手団の皆さん。新型コロナの影響でその後の合宿などは実現できませんでしたが今後の活躍にも声援を送りましょう。

ラオスを身近に感じるエピソードの数々…
素敵なエッセイをありがとうございました！

〈ふるさと資源〉発掘図鑑

掲載についてお問い合わせは村づくり推進課企画係
☎0244-42-1613までお気軽に。

お気に入りの景色、ふるさとを感じるモノ、自分が打ち込んでいるコトなど、あなたの「推し」を教えてください。

二本松市のNPO法人「コーヒータイム」の皆さんが、市澤農園のブルーベリー摘みや、「村カフェ７５３（なごみ）」でのくつろぎタイムを楽しみました。

市澤農園の市澤さん、「村カフェ７５３」の田中さん、楽しい時間をありがとうございました。

コーヒータイムの皆さん

皆さんに喜んでいただけて何よりです。ブルーベリー摘みの一般開放はできていないのですが辛抱強く手入れをしてよい実がなるよう頑張っています。

市澤秀耕さん（深谷）

平成29年に遷宮した羽山神社の参道を地域住民の協力で整備しました。過去に疫病退散を祈願した記録が残る神社です。このほど整備が完了しました。

木の板に記された文章を書き写すなどして古い資料の保存を進めています。震災の影響もあり傷んだ文化財を地域の協力で大切に守っています。

三瓶政美さん（大久保・外内）

ひとのうごき

（令和３年６月30日現在）

人口	今　月	（前月比）
男	2551人	（−12）
女	2545人	（−18）
計	5096人	（−30）
世帯数	1815戸	（−9）

6月1日～30日までの
◆◆◆人口動態◆◆◆

転入	2人
転出	19人
出生	0人
死亡	13人

（住民基本台帳人口）

（６月21日から７月20日までに届け出のあったものを掲載）
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

おくやみ

氏　名	年齢	行政区
平栗　智惠子	97	臼石
志賀　チヨノ	91	伊丹沢
川里　正義	86	宮内
菅野　ツルノ	103	比曽
佐藤　菊美	102	伊丹沢
山田　実紀	24	伊丹沢
髙橋　マツヨ	69	前田・八和木
田邊　ミヨ子	88	関沢

ご冥福をお祈り申し上げます

ひぐらしや蛙の声に稲の成長を想う夏の夕暮れ。虫や風の音、情緒すらも文字に表すことができる日本の伝統に感じ入ります。ふるさとの方言、言の葉を大切にしたいと思います。（杉岡村長）